

# 職員紹介

## 自慢のスタッフを紹介します



山茶花ユニット介護スタッフ 塚田 由佳

・「介護」の仕事に就いたきっかけは？

小さな頃は、ひい祖母ちゃんと一緒にいることが多く、いろんな話を聞くことがとても楽しかったんです。大きくなって進路を決める時も、迷わず介護の道を選びました。

・「介護」の仕事のおもしろさとは？

ご入居者様との距離を縮めていくプロセスに楽しさがあります。心を閉ざしたご入居者様が、自分と関わることで、徐々に心を開いて笑顔を見せてくださった時に、達成感を感じます。

・「介護」の仕事で大切にしていることは？

ご入居者様が安心できる空間を創ることです。(環境も心も)

・プライベートでの楽しみは？

鹿島アントラーズが大好きです！今はコロナもあり、試合をなかなか見に行くことができなくなってしまって残念ですが、また応援に行けることを楽しみに今は我慢です！



# 災害に備える!!



3月29日に、避難訓練を実施しました。今回は、夜間の地震と火災を想定し、少ない人員でも適切に対応できるように訓練しました。災害が起こる時間は予想できず、どのような時間に起きても、最善を尽くせるよう準備が必要です。こうした普段からのシミュレーションや非常食などの備え、そして緊急時の連絡手段など定期的な見直しや確認が大切です。

今年で東日本大震災から10年が経ち、普段の生活が戻ってきたように感じますが、最近では地震がまた多く発生しています。皆様のご自宅でも、防災についてご家族で話し合う時間や、備品の見直しを行う機会を持ってみてはどうでしょうか。

# お知らせ

デイサービスでは、体験利用を受け付けています。デイサービスなんてまだまだと感じていらっしゃる方も多いと思いますが、体力や筋力の衰えを感じている方や、普段外出することが少なくなってもりがちになっている方、また「うちのおばあちゃん、なかなか家から出たがらないの」等のお悩みをお持ちのご家族様など、経験豊富なスタッフが相談に応じますので、是非お問い合わせください。男女問わず、その方に合った楽しみ方を提案させていただきます！

# 編集後記

ベトナム人スタッフと一緒に桜を見に行きました。日本で見る桜をとっても楽しみにしていた2人。どこまでも続く桜並木をとってもうれしそうに眺めていました。仕事や勉強も大切ですが、せっかくの日本での生活。日本文化にも触れる機会を設け、心に残る思い出を一緒に作っていきたいと感じました。今後も引き続き、広報誌を通して彼女たちの成長する様子をお届けできればと思っています。



社会福祉法人 関耀会 特別養護老人ホーム

<https://sekiyoukai.or.jp/>



〒308-0845 茨城県筑西市西方1667  
Tel. **0296-28-8556**

まごころの杜公式 Facebook



春季号  
Vol.8  
令和3年  
2021.spring



# まごころ

“ずーっと笑顔”で安心できる、やすらぎの暮らし



## 春を告げる行事を楽しむ

今号の表紙

素敵な七段飾りでひなまつりを祝いました。

# 目次

- ベトナム人EPA介護福祉士候補者の受け入れ開始 2
- 感染症予防対策…………… 3
- 初詣に行ってきました! …………… 2
- スタッフ紹介…………… 4



## ベトナム人EPA介護福祉士候補者の受け入れ開始

まごころの杜では、今回初めてのベトナム人EPA介護福祉士候補者2名の受け入れを開始しました。

受け入れるまでには、不安もありましたが「生活・業務・学習」と、準備をし、今年の1月に入職、現在に至ります。最近では、ご入居者様との会話も増え、2人が入職時に心配していた「茨城弁」にも徐々に慣れてきたようで、談笑する様子も多く見られています。

今後、就労と学習を両立させながら、3年後の資格取得に向けて頑張っていく2人。一緒に働く私たちも、彼女たちの取り組みに精いっぱい支援をしていこうと思います。



### EPA介護福祉士候補者とは？

「EPA介護福祉士候補者」とは、経済連携協定(EPA)に基づき、インドネシアとフィリピン、ベトナムの3国から看護もしくは介護の有資格者が、来日して介護の経験を積みながら国家資格である介護福祉士資格の取得を目指す制度です。

これは、単に日本での介護士不足の解消を目的とするものではなく、日本と相手国の経済連携を強くするために行われる特例的な取り組みです。



◀ズエンさん(右)



▼ニーさん(左)

**ベトナムってどんな国？**

日本から飛行機で約5時間の場所にある「ベトナム社会主義共和国」の首都はハノイ、国土の広さは日本よりも少し小さい国です。気候は南北で差はありますが、日本に比べ暖かい地域です。食文化としては、日本人にも馴染みのある「春巻き」や「フォー」など、米を加工したものが多くが特徴です。



## 初詣

銀杏・千両ユニットでは、下妻市の大宝八幡宮へ初詣に行ってきました。感染症予防対策のため、混雑を避ける目的もあり、少し日にちが経ってしまいましたが、まだ肌寒さも少し残る2月の下旬に行ってまいりました。2月とはいえ、境内では梅の花が咲いて春の訪れも感じることができ、ご入居者様も喜んでいらっしゃいました。

## 手作り初詣 — デイサービス —

デイサービスでは、毎日コツコツとためた牛乳パックを使って、スタッフの手作りによる鳥居を作りました。牛乳パックでできたとは思えないほど、しっかりした大きい鳥居は、「本物みたいだな」と、ご利用者様にもとても喜んでいただきました。

## 感染症予防対策

まごころの杜では、各所に検温器やアルコール消毒が設置してあります。また、定期的な換気や湿度の維持を行い、施設内での感染リスクを減らしていくための取り組みを行っています。また、ご利用者様だけではなく私たちスタッフにつきまちは、休憩場所や時間の分散化、出退勤時の手洗い・手指消毒、マスクの着用など基本の予防対策は徹底しております。

まだまだ地域のどこでクラスターが発生してもおかしくない状況ですが、自分たちでできることを着実に継続していこうと思います。



### お知らせ

面会は感染症予防対策のため、面会と面会の時間を1時間置く、部屋の消毒や換気、そして面会者同士の擦れ違いなどがないよう徹底しております。

現時点では窓越しでの面会になっていきますが、コードレスフォンなどを使用していますので、会話もスムーズにできます。

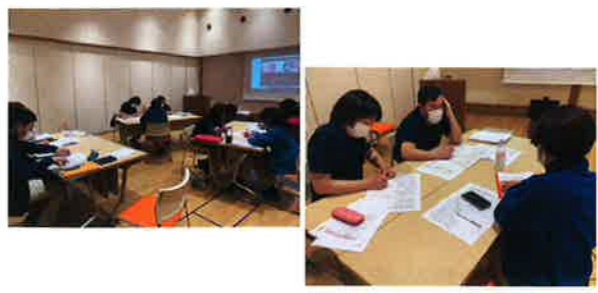
面会の際は、必ずご予約をしてからお越しください。ご家族の皆様にもご協力をいただきながら、感染症予防対策に取り組んでまいります。



## 筑波大学連携 — 業務改善プロジェクト —

まごころの杜では、筑波大学と連携し、週1回業務終了後にスタッフが集まって、業務改善プロジェクトを実施しています。業務の中で起きる「ムリ・ムラ・ムダ」を解消し、より良いケアと働きやすい職場作りを目的に、数名のグループに分かれて、それぞれの課題に取り組んでいます。

プロジェクトの中では、業務改善の捉え方から分析や検証など、細かく指導していただきながら進めています。自分たちの職場は自分たちで良くする！そんな気持ちを持ちながら、これからも取り組んでいきます。



## デイサービスの取り組み — まだまだ自分にできること —

人は誰かのために、そして何かの役に立つていくことが生きがいにもなり、元気で過ごすためのモチベーションにもつながります。デイサービスに通うご利用者様の中には、まだまだ手先が器用に動く方がたくさんいらっしゃいます。そこで、スタッフも一緒に何かできないかと、髪飾りの制作を始めました。現在はコロナウイルスの関係もあり、地域の皆様目の届くところには置いていませんが、まごころの杜の中にはたくさんのスタッフが働いていますので、その中でプレオープン！気に入った髪飾りを受け取っていただく代わりにお気持ちを募金箱に入れていただく仕組みに。小さな取り組みではありますが、コツコツ継続していき、地域の皆様にも手に取っていただける日を楽しみに、今日も制作に励んでいます。

